



秀吉がつくり、黒田藩が育てた都市のかたち — 古地図で読み解く福岡の歴史 —

福岡のまちの姿は、どのように形づくられてきたのでしょうか。本セミナーでは、秀吉による博多の町割りや、黒田藩による城下町の形成など、福岡の都市の骨格が生まれた歴史を、古地図を手がかりに読み解きます。

ワークでは、約2メートル四方の福博古図を広げ、みんなで福岡のまちの特徴や、歴史的な手がかりを読み解いていきます。

古地図から見えてくる、まちの姿の変遷を一緒に探ってみませんか。

令和8年**8月5日(水)**

18:30~19:30 (開場:18:00)

参加費 **無料**

会場参加 定員**50**名 (先着順受付)

申込締切 令和8年**8月4日(火)**まで

場所

福岡アジア都市研究所会議室

福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所10階

発表者

西南学院大学 国際文化学部教授 宮崎克則氏

参加登録

下記のリンク、または右の二次元コードよりお申込みください

<https://urc.or.jp/seminar/event/r8kcom-1/>

【申込フォーム】



申込はこちら

EメールまたはFAX(下記申込用紙)でのお申込みの方は、

①氏名・②所属・③電話番号・④Eメールアドレスをご記入のうえ、

下記連絡先までご提出ください。

(メール件名：第1回 URC ナレッジコミュニティ参加希望)

Mail : k-com@urc.or.jp Fax : 092-710-6433 Tel : 092-710-6431

FAX申込票 (FAX番号:092-710-6433)

(ふりがな) 氏 名:		所 属:	
電話番号:		メールアドレス:	

*お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越しください。

*記載された個人情報につきましては、この行事の運営、および当研究所からのご案内以外には使用いたしません。

講師紹介(敬称略)

宮崎 克則(みやざき かつのり)

1959年佐賀県唐津生まれ。

九州大学総合研究博物館准教授を経て、

2010年より西南学院大学国際文化学部教授。

2013年には同大学博物館館長を務めた。

専門は日本近世史・地域史で、シーボルト関係資料の研究でも知られる。歴史資料をもとに地域の姿を読み解き、市民への歴史普及にも取り組んでいる。



出典：Wikimedia Commons



出典：九州大学附属図書館デジタルコレクション



出典：Wikimedia Commons



- 【プログラム】
- 18:00 受付開始
 - 18:30 講演開始(講演30分・ワーク20分)
 - 19:20 質疑応答
 - 19:30 終了

URCナレッジコミュニティは、福岡市のまちづくりや文化、コミュニティ、国際など幅広いテーマについて、講師の話をもとに、参加者が相互に語り合う「知のコミュニティ」の場づくりを目指しています。



公益財団法人
福岡アジア都市研究所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所10階

TEL:092-710-6431 FAX:092-710-6433

Mail:k-com@urc.or.jp

URL:<https://urc.or.jp>

Facebook:<https://www.facebook.com/urc.fukuoka/>

URCは都市政策の調査研究を行う福岡市のシンクタンクです。

